



# 第2回 深田研講座



「深田研講座」は、地球科学研究に従事する若手研究者および、地質・地盤調査や環境調査、測量調査などの実務に従事する技術者に、地球科学に関する基礎的・応用的知識および実務に関する最新知見・情報・技術を伝え、専門知識・技術力の研鑽の機会となることを目的とした講座です。深田研講座は、これまで開催されていた「深田研ジオフォーラム」を発展的に改組し、多くの方に遠方からも受講していただけるよう、オンライン形式を取り入れ、2023年度に開講しました。

## テーマ： ヒマラヤにおける斜面災害の背景とその凄まじさを理解する



2015年4月のネパール・ゴルカ地震に伴って発生した、カトマンドゥ北方・トリスリ川沿いの岩盤すべりと河道閉塞（2015年6月2日撮影）

講師：

**八木 浩司 氏**

(深田地質研究所 客員研究員)



ヒマラヤは雪氷に輝く高起伏山岳地域だけとは限りません。ヒマラヤやその周辺の山岳地域の斜面は2.5億人以上が住む生業活動の場ともなっています。この講座では、1コマ目にヒマラヤの地理的位置や地形的特徴そして地質的背景、さらにそこで営まれている人々の暮らしぶりも含めて紹介します。2コマ目では、過去の巨大な山体崩壊に伴う天然ダム形成、近年発生した巨大な地すべり災害、地震に伴う山体・氷河の崩壊あるいは原因不明の岩盤・氷河崩壊に伴う爆風が森林をなぎ倒した事、さらに崩落した岩盤が土石流となって50km以上を流下したことなど、日本では想像できない規模と凄まじさの斜面災害が発生していることを紹介します。

**2024年5月23日(木) 13:00~16:15**

【開催形式】 オンライン配信 (Zoom ウェビナー)

【参加費】 無料 【定員】 300名

【申込期間】 4月17日(水) ~5月17日(金) 17:00

【CPD単位】 深田研講座は CPD (継続教育) 履修実績として申請できます (3単位)

【プログラム】

13:00-14:30

①ヒマラヤの地理・地形・地質

14:30-14:45 (休憩)

14:45-16:15

②ヒマラヤの斜面災害

【申込方法】 ご参加には事前登録が必要です。深田研のホームページ (<https://fukadaken.or.jp>) に記載のフォームよりお申し込みください。

配信 URL などの詳細については、講座の2日前までに申込者にメールでお知らせします。

【問合せ先】 [fgi\\_event@fgi.or.jp](mailto:fgi_event@fgi.or.jp) (※問い合わせはメールのみでの対応とさせていただきます)

